

「子や孫に誇れるまちづくり住民説明会」のアンケート結果公表

10月12日(金)から23日(火)の期間に小学校区単位で開催しました「子や孫に誇れるまちづくり住民説明会」のアンケート結果について公表いたします。
ご参加頂いた皆様へ感謝申し上げます。

1 アンケート回答数 191人(参加者250人)

2 参加者年代について

60代が84人(44%)と最も多く、次に70代が42人(22%)、20代から40代は27人(14%)と若者の参加が少なかったようです。

3 住民説明会の開催場所については

町内1か所でよい6人、小学校区単位でよい145人、集落単位でよい32人
記入無6人

4 住民説明会について

継続して実施して欲しい150人、重要な案件がある時だけでよい33人 記入なし8人

5 事業施策の実施について

①新庁舎建設

区分	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	記入無	合計	構成比
実施すべき		12	12	27	7	37	7		172	90%
不要である					3		1		4	2%
分からない		1			3	1			5	3%
記入無	1		1		1	4	2	1	10	5%
計	1	13	13	27	4	42	10	1	191	100%

②まちづくり町民会議の開催

区分	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	記入無	合計	構成比
実施すべき		10	12	25	78	35	8		168	88%
不要である		2	1		2				5	3%
分からない		1		2	4	3	1		11	6%
記入無	1					4	1	1	7	4%
計	1	13	13	27	84	42	10	1	191	100%

③水道水の硬度低減化

区分	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	記入無	合計	構成比
実施すべき		8	10	22	71	32	8		151	79%
不要である		1	1	1	5	3			11	6%
分からない		4	1	3	7	3			18	9%
記入無	1		1	1	1	4	2	1	11	6%
計	1	13	13	27	84	42	10	1	191	100%

6 自由意見欄(一部抜粋)

- ・開催日程をもっと早く周知してほしい。
- ・町民の意見を聞く貴重な機会なのに役場職員の参加がない。
- ・本町に若者がUターンして親子で住める事を望みます。
- ・新庁舎、水道水ともに必要かつ重要と考えられるか財政的に両方を進めることは可能なのか？
明確な答えが得られず判断が出来なかった。
- ・水の安全性という視点が欠落している。健康という点でも極めて重要な視点、是非公開の場で検討して欲しい。
- ・新庁舎建設について財源的な面を考えると、後世負担、少子化を考慮すると中学校を統一する(田皆中、知名中)そのどちらかに役場を移転したと考えます。
- ・年に1回の町民大会は日を改めて開催してほしい。
- ・役場職員(課)の事業、事務分掌の適正化が図られているかどうか疑問である。
- ・ゴミ処理(想定外における災害時等)への対応について深く考えてほしい。
- ・空き家改修や移住者専用団地などあれば移住者誘致できるのでぜひお願いしたい。

詳細については、町ホームページに掲載しています。
役場、あしびの郷・ちな、町立図書館に閲覧資料を備えています